

囚われた先生を救え「オープニングのセリフ」

謎解きの悪魔；フッフッフ

<スポットライト点灯 謎解きの悪魔へ>

謎解きの悪魔：文化祭をお楽しみの皆さん。どうもわらわは謎解きの悪魔だ。まずはこちらをご覧ください

<ライトを校長先生に>

謎解きの悪魔：ただ今校長先生をとらえました。これでは午後の文化祭が楽しめませんね。大変ですね。

宮下先生：何やってんの？これどけるよ

謎解きの悪魔：大人の事情ビーム（柵に当てる）

<“ビームの効果音”>

宮下先生“ビームの反動でやられる”

宮下先生：ぐわー。なんだ？何が起こった？とりあえずこれをどけよう。あれ？動かない

謎解きの悪魔：ハハハこれでその檻は呪文を唱えなければ動かない。あぶなかった。危うくわらわの作戦が失敗するところだった。

宮下先生：誰か警察を！

謎解きの悪魔：警察を呼んでも無駄だ。魔力でこのあたりの磁場をゆがめた。その謎のツウシンキでわらわを通報できない。フウこれでまたケイサツショのお世話にならなくて済むぜ。またこのホタルガイケの地で捕まりたくはないからな。

宮下先生：なんだと？

謎解きの悪魔：あと言い忘れていたがその檻はたった今かけた大人の事情ビームで、とある呪文をかけなければ 30 分後に完全に固まってしまう。キセキでも起こらない限り開かなくなる。ハハハせいぜい頑張って呪文を探すんだな。

謎解きの悪魔（退場しながら）：わらわの未来のキャンバスがやっと書き始められる。今まで行おうとしては邪魔されてわらわの原動力がショウカされていたからな。

宮下先生：おい待て、呪文はどこなんだ？

校長先生：待ってくれ！ここに謎の地図があるぞ！

宮下先生：これは！、、この地図をたどれば大人の事情ビームを解く呪文を見つけられるのではないか？みなさん助けてください！

宮下先生：この星の場所に謎があるはずです。では今から 30 分測りますよろしくお願いします。